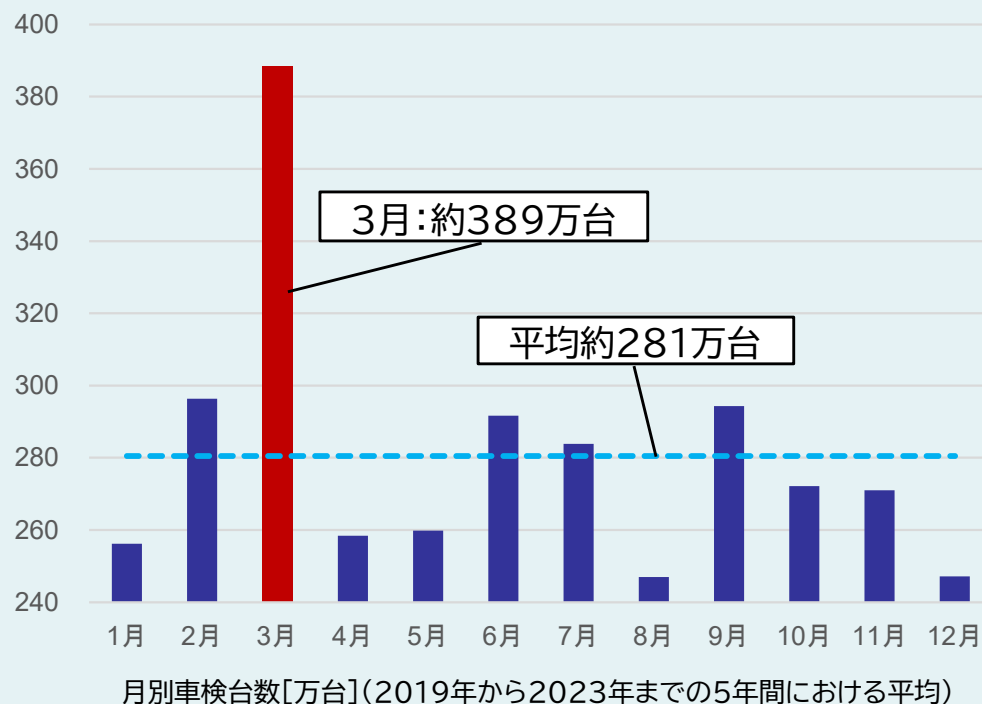


1. 月別の車検台数



2. 課題

- 3月における自動車整備業界の負担大
 - ・ 自動車整備士の残業・休日出勤増
 - ・ 期限内に整備を終えなければならない心理的負担
 - ・ 臨時従業員の確保 など
- 車検場、整備工場の混雑
 - ・ 自動車ユーザーが整備・検査をタイムリーに受けられない

3. 車検の受検可能期間の拡大(今回の対応策)

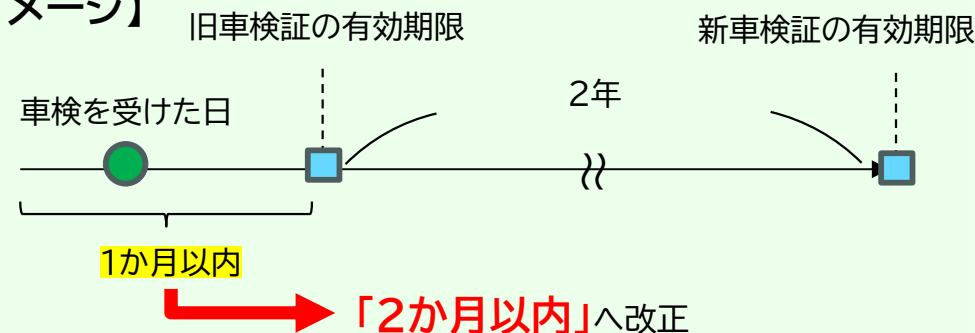
【～令和7年3月31日】

- 車検証(旧車検証)の有効期限前1か月以内に受検すると、新車検証の有効期限を「旧車検証の有効期限から2年間」とすることができる。

【令和7年4月1日～】

- 車検証(旧車検証)の有効期限前2か月以内に受検すると、新車検証の有効期限を「旧車検証の有効期限から2年間」とすることができる。

【イメージ】



3月の車検ピークを平準化

(スケジュール)

公 布: 令和6年(2024年) 6月25日

施 行: 令和7年(2025年) 4月1日